

令和4年度行政事業レビューシート ( 内閣府 )

<b>事業名</b>	農林水産物・食品の販売力強化支援事業			<b>担当部局庁</b>	内閣府 沖縄振興局			<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始年度</b>	平成5年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	参事官(振興第二担当)			参事官 森 寛敬	
<b>会計区分</b>	一般会計								
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	沖縄振興特別措置法第61条			<b>関係する計画、通知等</b>	沖縄振興基本方針、沖縄振興計画、「強い沖縄経済」の実現に向けた西銘大臣ビジョン				
<b>主要政策・施策</b>	沖縄振興			<b>主要経費</b>	その他の事項経費				
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	「強い沖縄経済」の実現に向け、域内(県内)の農林水産業者と観光業者等とのマッチング機会を創出することで、新商品の開発や新ブランドの展開を推進し、関連産業の活性化を図る。								
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	沖縄における農林水産物・食品の販売力を強化するため、域内(県内)における県産農林水産物のニーズ等を調査し、農林水産業者と観光業者等とのマッチング機会を創出するための商談会及び情報交換会の開催支援を行う。								
<b>実施方法</b>	委託・請負								
<b>予算額・執行額(単位:百万円)</b>			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	-	-	95.7		
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
		計	0	0	0	0	95.7		
	執行額		0	0	0				
	執行率(%)		-	-	-				
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		-	-	-				
<b>令和4・5年度予算内訳(単位:百万円)</b>	<b>歳出予算目</b>		令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由				
	沖縄振興開発調査委託費		-	95.7					
	計		-	95.7					
<b>活動内容(アクティビティ)</b>	県産食材の需要施設である県内ホテル等の地産地消推進への取組等を支援								
<b>活動目標及び活動実績(アウトプット)</b>	<b>活動目標</b>	<b>活動指標</b>		<b>単位</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	県内(域内)の観光業者等との、商談会及び情報交換会(現地視察)を通じ、県産農産物等の消費拡大を推進	商談会及び情報交換会への参加者数	活動実績	人	-	-	-	-	-
			当初見込み	人	-	-	-	-	-
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠			<b>単位</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	農林水産物・食品の販売力強化支援事業における補助額【X】/農林水産物・食品の販売力強化支援事業(商談会及び情報交換会)の参加者数【Y】			単位当たりコスト	百万円	-	-	-	-
				計算式	X/Y	-	-	-	-
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	<b>定量的な成果目標</b>	<b>成果指標</b>		<b>単位</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	農産物等のブランド化による地域活性化	県内(域内)における観光業等における県産食材の利用率向上	成果実績	%	-	-	-	-	-
			目標値	%	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
<b>根拠として用いた統計・データ名(出典)</b>	-								

財政再生計画との関係	政策評価	政策	9. 沖縄政策	
		施策	政策評価書 URL	-
			該当箇所	-
<b>事業所管部局による点検・改善</b>				
		項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性		事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	域内でのつながりを増やすことで、沖縄県内の農林水産業及び関連産業の維持・発展を目的としており、地産地消の推進というニーズを反映した内容である。
		地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	沖縄県内の農林水産業や観光業などの産業の発展を目的とする沖縄振興のためにも、国が積極的に推進する必要がある。
		政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	地域経済を支える農林水産業や観光業などの維持・発展に資する支援内容であり、沖縄振興を推進するために必要かつ適切な事業で、沖縄基本方針等を踏まえて実施することとしており、優先度は高い。
事業の効率性		競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
		一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	-	
		競争性のない随意契約となったものはないか。	-	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
		単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	-
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	-
		不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
事業の有効性		成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	-
		事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	-
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-
事業連		関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
点検・改善結果	点検結果	-		
	改善の方向性	-		

<b>外部有識者の所見</b>	
<b>行政事業レビュー推進チームの所見</b>	
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>	
<b>備考</b>	

関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成23年度	-		
平成24年度	-		
平成25年度	-		
平成26年度	-		
平成27年度	-		
平成28年度	-		
平成29年度	-		
平成30年度	-		
令和元年度			
令和2年度			
令和3年度			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)

